

Microsoft AD と CUAC の統合

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[ADとCUACの統合およびADからのユーザのインポート](#)

[CUACとAD間のLDAP機能](#)

[LDAPプロセスの概要](#)

[LDAPプロセスの詳細](#)

概要

このドキュメントでは、Lightweight Directory Access Protocol(LDAP)がCisco Unified Attendant Console(CUAC)とMicrosoft Active Directory(AD)の間で動作する方法、および2つのシステムを統合するために使用する手順について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CUCM
- CUAC
- [LDAP]
- [AD]

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CUACバージョン10.xに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

背景説明

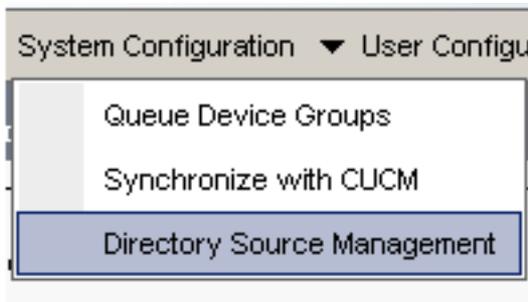
以前のバージョンのCUACでは、サーバは事前定義されたクエリーとフィルタを介してCisco Unified Communications Manager(CUCM)からユーザを直接取得します。CUAC Premium Edition(CUACPE)を使用すると、管理者はADからユーザを直接統合およびインポートできます。これにより、管理者は独自の選択と要件の属性とフィルタを柔軟に実装できます。

注：CUACPEは、バージョン10以降のCUAC Advanced Editionに置き換えられました。

ADとCUACの統合およびADからのユーザのインポート

CUACをADと統合し、ADからユーザをインポートするには、次の手順を実行します。

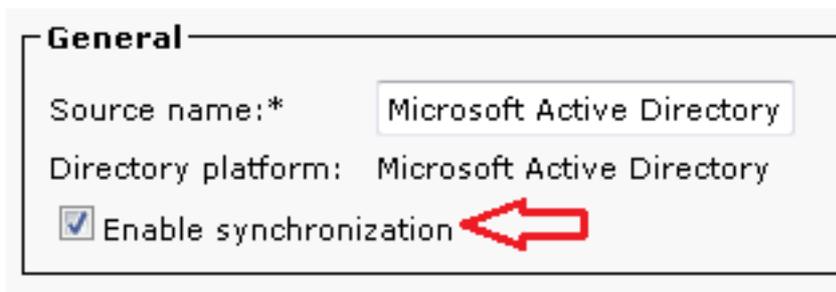
1. CUACでADのディレクトリ同期を有効にします。



2. [Microsoft Active Directory]を選択し、[同期を有効にする]チェックボックスをオンにします。

-Directory Sources-

	Source Name
Select	CCMSource
Select	Microsoft Active Directory
Select	iPlanet



3. Active Directoryサーバの設定の詳細を入力します。

Connection

Host name or IP:*

Host port:* (0-65)

Use SSL

この例では、`administrator@aloksin.lab`が認証に使用されます。

Authentication

Username:*

Password:*

4. [プロパティの設定]セクションで、[固有]プロパティの設定の詳細を入力します。この詳細は、他の詳細を入力して[保存]をクリックします。

Property Settings

Unique property: ▼

Native property

注：これは、ADの各エントリに固有の値です。重複する値がある場合、CUACは1つのエントリのみを取得します。

5. [Container]セクションで、ベースDNの設定の詳細を入力します。これは、ADのユーザ検索スコープです。

Object classフィールドは、要求された検索範囲を決定するためにADによって使用されます。デフォルトではcontactに設定されています。これは、ADが要求された検索ベースで連絡先(ユーザではない)を検索することを意味します。CUACでユーザをインポートするには、Objectクラスの設定をuserに変更します。

Container

Base DN:*

Object class:* (Case)

Scope: ▼

6. 設定を保存し、[Directory Field Mappings]をクリックして、任意のユーザーにインポートするすべての属性を設定します。この例で使用する設定は次のとおりです。

Source Fields	Destination Fields	Default
telephoneNumber	Extension	
mail	Email	
givenName	First Name	
sn	Last Name	

7. ディレクトリ・ソース・ページに移動し、「ディレクトリ・ルール」をクリックします。

inner

DN:*

class:* (Case Sensitive)

▼



8. [新しい追加]をクリックし、ルールを作成します。ディレクトリルールを追加すると、デフォルトでルールフィルタが表示されます。

Field	Operator	Value
telephoneNumber	=	*

注：ルールフィルタを変更する必要はありません。電話番号が設定されているすべてのユーザがインポートされます。

9. ADとの自動同期を設定するには、[Directory Synchronization]タブをクリックします。

▼



10. 設定はこれで完了しました。[Engineering] > [Service Management]に移動し、LDAPプラグインを再起動して、手動で同期を開始します。

CUACとAD間のLDAP機能

LDAPプロセスの概要

CUACとADの間のLDAPプロセスの要約を次に示します。

1. 2台のサーバ (CUACとAD) 間でTCPセッションが確立されます。

2. CUACはADにバインド要求を送信し、認証設定で設定されたユーザを介して認証します。
3. ADがユーザの認証に成功すると、CUACPEにBIND Success通知を送信します。
4. CUACはADにSEARCH要求を送信します。ADには、検索範囲の情報、検索のフィルタ、フィルタリングされたユーザの属性が含まれます。
5. ADは、検索ベースで要求されたオブジェクト（オブジェクトクラス設定で設定）をスキャンします。SEARCH要求メッセージで詳細に指定された条件（フィルタ）に一致するオブジェクトを除外します。
6. ADは検索結果をCUACに返します。

次の手順を示すスニファキャプチャを次に示します。

3.208	10.106.98.209	TCP	49992 > ldap [SYN] Seq=0 win=8192 Len=0 MSS=1460 WS=
3.209	10.106.98.208	TCP	ldap > 49992 [SYN, ACK] Seq=0 Ack=1 win=8192 Len=0 M
3.208	10.106.98.209	TCP	49992 > ldap [ACK] Seq=1 Ack=1 win=65536 Len=0
3.208	10.106.98.209	LDAP	bindRequest(3) "administrator@aloksin.lab" simple
3.209	10.106.98.208	LDAP	bindResponse(3) success
3.208	10.106.98.209	LDAP	searchRequest(4) "dc=aloksin,dc=lab" wholeSubtree
3.209	10.106.98.208	LDAP	searchResEntry(4) "CN=Suhail Angi,CN=Users,DC=aloksi

LDAPプロセスの詳細

CUACの設定が完了し、LDAPプラグインが再起動すると、CUACサーバはADとのTCPセッションをセットアップします。

次に、CUACはADサーバで認証するためにバインド要求を送信します。認証が成功すると、ADはCUACにBIND Success応答を送信します。これにより、両方のサーバがユーザとその情報を同期するために、ポート389にセッションをセットアップしようとします。

BINDトランザクションの認証に使用される識別名(DN)を定義するサーバの設定を次に示します。

Authentication

Username:*

Password:*

次のメッセージがパケットキャプチャに表示されます。

- 次にTCPハンドシェイクとバインド要求を示します。

98.208	10.106.98.209	TCP	50190 > ldap [SYN] Seq=0 win=8192 Len=0 MSS=1460 WS=8
98.209	10.106.98.208	TCP	ldap > 50190 [SYN, ACK] Seq=0 Ack=1 win=8192 Len=0 MS
98.208	10.106.98.209	TCP	50190 > ldap [ACK] Seq=1 Ack=1 win=65536 Len=0
98.208	10.106.98.209	LDAP	bindRequest(3) "administrator@aloksin.lab" simple
98.209	10.106.98.208	LDAP	bindResponse(3) success

- 次に、バインド要求の拡張を示します。

```

Lightweight Directory Access Protocol
LDAPMessage bindRequest(3) "administrator@aloksin.lab" simple
messageID: 3
protocolOp: bindRequest (0)
bindRequest
  version: 3
  name: administrator@aloksin.lab
  authentication: simple (0)
    simple: 633173633031323321
[Response To: 81]

```

- 次に、BIND応答の拡張を示します。これは、ユーザ(この例ではadministrator)の正常な認証を示します。

```

Lightweight Directory Access Protocol
LDAPMessage bindResponse(3) success
messageID: 3
protocolOp: bindResponse (1)
bindResponse
  resultCode: success (0)
  matchedDN:
  errorMessage:
[Response To: 80]
[Time: 0.002073000 seconds]

```

バインドが成功すると、サーバはユーザをインポートするためにADにSEARCH要求を送信します。このSEARCH要求には、ADで使用されるフィルタと属性が含まれます。次に、ADは定義された検索ベース内で (SEARCH要求メッセージで詳細に説明されているように) ユーザを検索し、フィルタと属性検証の基準を満たします。

CUCMによって送信されるSEARCH要求の例を次に示します。

```

Lightweight Directory Access Protocol
LDAPMessage searchRequest(2) "dc=aloksin,dc=lab" wholeSubtree
messageID: 2
protocolOp: searchRequest (3)
searchRequest
  baseObject: dc=aloksin,dc=lab
  scope: wholeSubtree (2)
  derefAliases: derefAlways (3)
  sizeLimit: 0
  timeLimit: 0
  typesOnly: False
  Filter: (&(&(objectclass=user)!(objectclass=Computer)))
  (! (UserAccountControl:1.2.840.113556.1.4.803:=2))
    filter: and (0)
      and: (&(&(objectclass=user)!(objectclass=Computer)))
      (! (UserAccountControl:1.2.840.113556.1.4.803:=2))
    and: 3 items
      Filter: (objectclass=user)
      and item: equalityMatch (3)

```

```

equalityMatch
  attributeDesc: objectclass
  assertionValue: user
Filter: (!(objectclass=Computer))
  and item: not (2)
  Filter: (objectclass=Computer)
    not: equalityMatch (3)
    equalityMatch
      attributeDesc: objectclass
      assertionValue: Computer
Filter: (!(UserAccountControl:1.2.840.113556.1.4.
803:=2))
  and item: not (2)
  Filter: (UserAccountControl:1.2.840.113556
.1.4.803:=2)
    not: extensibleMatch (9)
    extensibleMatch UserAccountControl
      matchingRule: 1.2.840.113556.
1.4.803
      type: UserAccountControl
      matchValue: 2
      dnAttributes: False

```

attributes: 15 items

```

AttributeDescription: objectguid
AttributeDescription: samaccountname
AttributeDescription: givenname
AttributeDescription: middlename
AttributeDescription: sn
AttributeDescription: manager
AttributeDescription: department
AttributeDescription: telephonenumber
AttributeDescription: mail
AttributeDescription: title
AttributeDescription: homephone
AttributeDescription: mobile
AttributeDescription: pager
AttributeDescription: msrtcsip-primaryuseraddress
AttributeDescription: msrtcsip-primaryuseraddress

```

[Response In: 103]

controls: 1 item

Control

controlType: 1.2.840.113556.1.4.319 (pagedResultsControl)

criticality: True

SearchControlValue

size: 250

cookie: <MISSING>

ADは、CUCMからこの要求を受信すると、baseObject内のユーザを検索します。
dc=aloksin,dc=lab,フィルタを満たす。フィルタで詳細に指定された要件を満たしていないユーザは除外されます。ADは、フィルタリングされたすべてのユーザでCUCMに応答し、要求された属性の値を送信します。

注：オブジェクトをインポートできません。ユーザーのみがインポートされます。これは、SEARCH要求メッセージで送信されるフィルタに**objectclass=user**が含まれているためです。したがって、ADはユーザのみを検索し、連絡先は検索しません。CUCMには、これらのマッピングとデフォルトのフィルタがすべて含まれています。

CUACはデフォルトでは設定されていません。ユーザの属性をインポートするために設定されたマッピング詳細がないため、これらの詳細を手動で入力する必要があります。これらのマッピングを作成するには、[System Configuration] > [Directory Source Management] > [Active Directory]

> [Directory Field Mapping]に移動します。

管理者は、各自の要件に従ってフィールドをマッピングできます。以下が一例です。

Directory Source				
Microsoft Active Directory				
Field Mappings				
		Source Fields	Destination Fields	Default Value
<input type="checkbox"/>	Select	telephoneNumber	Extension	
<input type="checkbox"/>	Select	mail	Email	
<input type="checkbox"/>	Select	givenName	First Name	
<input type="checkbox"/>	Select	sn	Last Name	

ソースフィールド情報は、SEARCH要求メッセージでADに送信されます。ADがSEARCH応答メッセージを送信すると、これらの値はCUACPEの宛先フィールドに格納されます。

CUACでは、デフォルトで[オブジェクトクラス]が[接触]に設定されていることに注意してください。このデフォルト設定を使用すると、ADに送信されるフィルタが次のように表示されます。

Filter: (&(&(objectclass=contact)(.....))

このフィルタを使用すると、ADはユーザをCUACPEに返しませんが、これは、ユーザではなく検索ベースで連絡先を検索するためです。このため、[オブジェクトクラス]を[ユーザ]に変更する必要があります。

Container	
Base DN:*	<input type="text" value="dc=aloksin,dc=lab"/>
Object class:*	<input type="text" value="user"/> (Case Sensitive)
Scope:	<input type="text" value="Sub Tree Level"/>

ここまでは、CUACで次の設定が行われています。

- 接続の詳細
- 認証 (バインディング用の識別ユーザ)
- コンテナの設定
- ディレクトリマッピング

この例では、UniqueプロパティはsAMAccountNameとして設定されています。CUACでLDAPプラグインを再起動し、SEARCH要求メッセージを確認すると、ObjectClass=user以外の属性またはフィルタは含まれません。

```
Lightweight Directory Access Protocol
LDAPMessage searchRequest(224) "dc=aloksin,dc=lab" wholeSubtree
  messageID: 224
  protocolOp: searchRequest (3)
  searchRequest
    baseObject: dc=aloksin,dc=lab
    scope: wholeSubtree (2)
    derefAliases: neverDerefAliases (0)
    sizeLimit: 1
    timeLimit: 0
    typesOnly: True
```

```

Filter: (ObjectClass=user)
  filter: equalityMatch (3)
    equalityMatch
      attributeDesc: ObjectClass
      assertionValue: user
  attributes: 0 items

```

[Response In: 43]

ここではディレクトリ規則が欠落していることに注意してください。連絡先をADと同期するには、ルールを作成する必要があります。デフォルトでは、ディレクトリルールは設定されていません。作成されたフィルタは既に存在します。電話番号を持つすべてのユーザーをインポートする必要があるため、フィルタを変更する必要はありません。

Field	Operator	Value
telephoneNumber	=	*

ADとの同期を開始し、ユーザをインポートするには、LDAPプラグインを再起動します。CUACからのSEARCH要求を次に示します。

```

Lightweight Directory Access Protocol
  LDAPMessage searchRequest(4) "dc=aloksin,dc=lab" wholeSubtree
    messageID: 4
    protocolOp: searchRequest (3)
      searchRequest
        baseObject: dc=aloksin,dc=lab
        scope: wholeSubtree (2)
        derefAliases: neverDerefAliases (0)
        sizeLimit: 0
        timeLimit: 15
        typesOnly: False
        Filter: (&(&(objectclass=user)(telephoneNumber=*))
          (!(UserAccountControl:1.2.840.113556.1.4.803:=2)))
          filter: and (0)
            and: (&(&(objectclass=user)(telephoneNumber=*))
              (!(UserAccountControl:1.2.840.113556.1.4.803:=2)))
              and: 3 items
                Filter: (objectclass=user)
                  and item: equalityMatch (3)
                    equalityMatch
                      attributeDesc: objectclass
                      assertionValue: user
                Filter: (telephoneNumber=*)
                  and item: present (7)
                    present: telephoneNumber
                Filter: (!(UserAccountControl:1.2.840.113556.
1.4.803:=2))
                  and item: not (2)
                    Filter: (UserAccountControl:1.2.840.113556.
1.4.803:=2)
                      not: extensibleMatch (9)
                        extensibleMatch UserAccountControl
                          matchingRule: 1.2.840.113556.1.
4.803
                          type: UserAccountControl
                          matchValue: 2
                          dnAttributes: False
            attributes: 10 items
              AttributeDescription: TELEPHONENUMBER
              AttributeDescription: MAIL
              AttributeDescription: GIVENNAME
              AttributeDescription: SN

```

AttributeDescription: **sAMAccountName**
AttributeDescription: ObjectClass
AttributeDescription: whenCreated
AttributeDescription: whenChanged
AttributeDescription: uSNCreated
AttributeDescription: uSNChanged

[Response In: 11405]

controls: 1 item

Control

controlType: 1.2.840.113556.1.4.319 (pagedResultsControl)

SearchControlValue

size: 500

cookie: <MISSING>

ADがSEARCH要求メッセージに詳細な条件を満たすユーザーを検出すると、そのユーザー情報を含むSearchResEntryメッセージを送信します。

```
8.208 10.106.98.209 TCP 49992 > ldap [SYN] Seq=0 win=8192 Len=0 MSS=1460 WS=8 SACK_PERM=1
8.209 10.106.98.208 TCP ldap > 49992 [SYN, ACK] Seq=0 Ack=1 win=8192 Len=0 MSS=1460 WS=8 SACK_PERM=1
8.208 10.106.98.209 TCP 49992 > ldap [ACK] Seq=1 Ack=1 win=65536 Len=0
8.208 10.106.98.209 LDAP bindRequest(3) "administrator@aloksin.lab" simple
8.209 10.106.98.208 LDAP bindResponse(3) success
8.208 10.106.98.209 LDAP searchRequest(4) "dc=aloksin,dc=lab" wholeSubtree
8.209 10.106.98.208 LDAP searchResEntry(4) "CN=Suhail Angi,CN=Users,DC=aloksin,DC=lab" | searchResEntry(4) "CN=Pra
8.209 10.106.98.208 LDAP searchResRef(4)
8.208 10.106.98.209 TCP 49992 > ldap [ACK] Seq=389 Ack=3553 Win=65536 Len=0
```

SearchResEntryメッセージは次のとおりです。

Lightweight Directory Access Protocol

LDAPMessage searchResEntry(4) "**CN=Suhail Angi,CN=Users,DC=aloksin,DC=lab**" [4 results]

messageID: 4

protocolOp: searchResEntry (4)

searchResEntry

objectName: CN=Suhail Angi,CN=Users,DC=aloksin,DC=lab

attributes: 9 items

PartialAttributeList item objectClass

type: objectClass

vals: 4 items

top

person

organizationalPerson

user

PartialAttributeList item **sn**

type: sn

vals: 1 item

Angi

PartialAttributeList item **telephoneNumber**

type: telephoneNumber

vals: 1 item

1002

PartialAttributeList item **givenName**

type: givenName

vals: 1 item

Suhail

PartialAttributeList item **whenCreated**

type: whenCreated

vals: 1 item

20131222000850.0Z

PartialAttributeList item **whenChanged**

type: whenChanged

vals: 1 item

20131222023413.0Z

PartialAttributeList item **uSNCreated**

type: uSNCreated

```

        vals: 1 item
            12802
PartialAttributeList item uSNChanged
    type: uSNChanged
    vals: 1 item
        12843
PartialAttributeList item sAMAccountName
    type: sAMAccountName
    vals: 1 item
        sangi
[Response To: 11404]
[Time: 0.001565000 seconds]
Lightweight Directory Access Protocol
LDAPMessage searchResEntry(4) "CN=Pragathi NS,CN=Users,DC=aloksin,DC=lab" [5 results]
messageID: 4
protocolOp: searchResEntry (4)
searchResEntry
    objectName: CN=Pragathi NS,CN=Users,DC=aloksin,DC=lab
    attributes: 9 items
        PartialAttributeList item objectClass
            type: objectClass
            vals: 4 items
                top
                person
                organizationalPerson
                user
        PartialAttributeList item sn
            type: sn
            vals: 1 item
                NS
        PartialAttributeList item telephoneNumber
            type: telephoneNumber
            vals: 1 item
                1000
            .....
            ....{message truncated}.....
            .....

```

注：この属性が要求されていても、応答にMAILはありません。これは、ADのユーザに対してメールIDが設定されていないためです。

これらの値がCUACによって受信されると、CUACは構造化クエリ言語(SQL)テーブルに格納します。その後、コンソールにログインし、コンソールがCUACPEサーバ上のこのSQLテーブルからユーザリストを取得します。